

青岸クリーンセンター 処理フロー

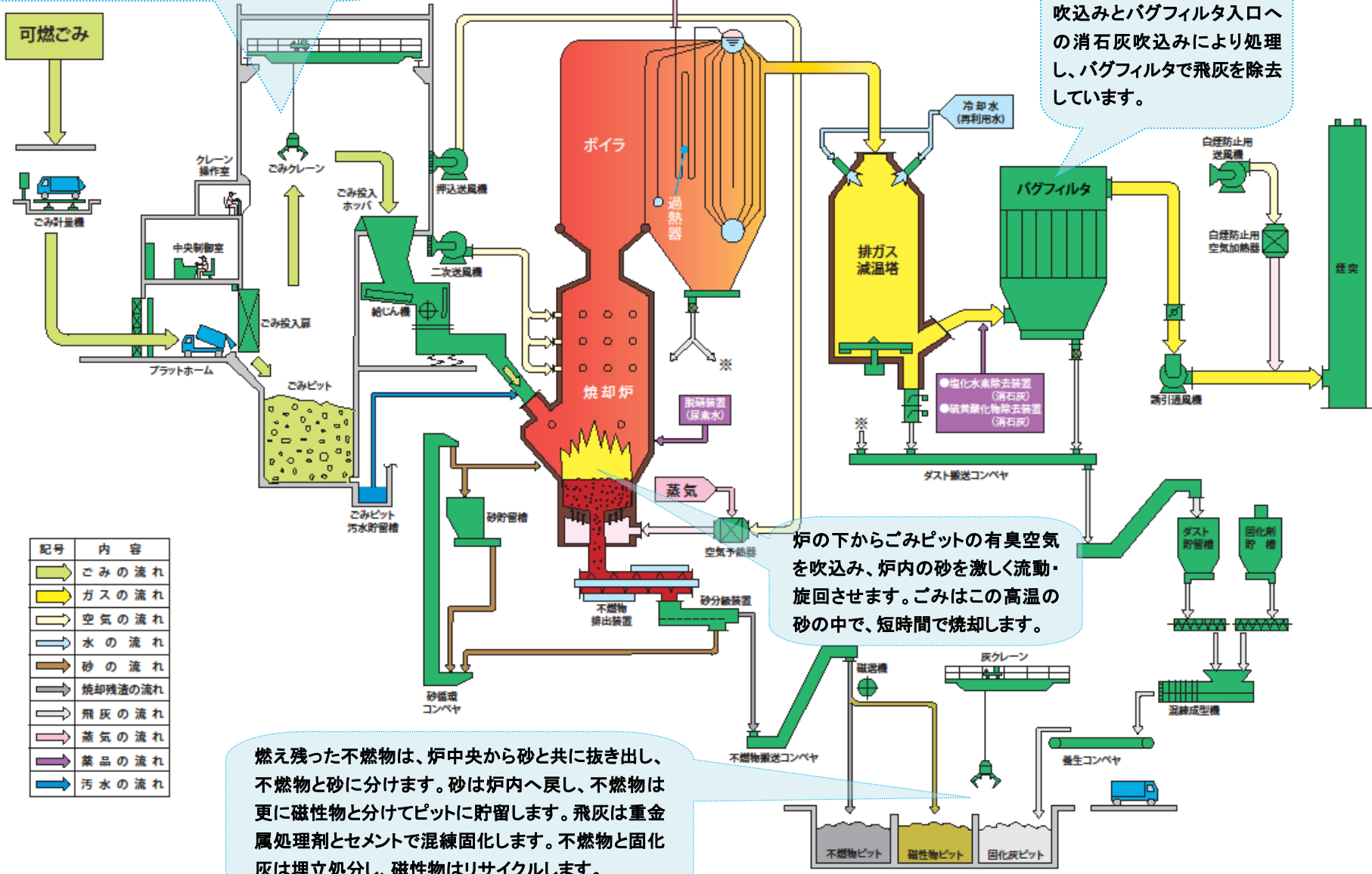
可燃ごみはごみ計量機で計量後、プラットホームからごみピットに投入し、貯留します。ピットのごみは、ごみクレーンによりごみ投入ホッパに入れ、給じん機で炉へ定量的に供給します。

ごみ焼却時の廃熱を利用して蒸気を発生し、発電します。発電した電力は、本施設で利用し、余剰電力は電力会社へ売電します。さらに、蒸気を施設内の暖房、給湯にも利用しています。

有害ガスは、炉内への尿素水吹込みとバグフィルタ入口への消石灰吹込みにより処理し、バグフィルタで飛灰を除去しています。

炉の下からごみピットの有臭空気を吹込み、炉内の砂を激しく流動・旋回させます。ごみはこの高温の砂の中で、短時間で焼却します。

燃え残った不燃物は、炉中央から砂と共に抜き出し、不燃物と砂に分けます。砂は炉内へ戻し、不燃物は更に磁性物と分けてピットに貯留します。飛灰は重金属処理剤とセメントで混練固化します。不燃物と固化灰は埋立処分し、磁性物はリサイクルします。



記号	内容
	ごみの流れ
	ガスの流れ
	空気の流れ
	水の流れ
	砂の流れ
	焼却残渣の流れ
	飛灰の流れ
	蒸気の流れ
	薬品の流れ
	汚水の流れ